

国土交通省 近畿地方整備局
資料配布

配布日時	平成15年4月8日 時 分
------	------------------

件名	一般国道26号第二阪和国道 「和歌山北バイパス」 開通前後の交通状況について(速報)
----	--

概要	平成15年4月2日に開通しました和歌山北バイパス及び周辺道路交通状況についてお知らせします。 ・和歌山北バイパス「紀の国大橋」の開通直後の交通量は21,350台/日でした。 ・和歌山市域の主要渋滞地点10地点の内、7地点において渋滞が解消もしくは大幅に改善されました。
----	--

取り扱い	テレビ・ラジオ : _____ 新聞 : _____
------	-------------------------------

配布場所	和歌山県政記者クラブ 和歌山県地方新聞記者クラブ 和歌山県政放送記者クラブ
同時配布	_____

問い合わせ先	国土交通省 近畿地方整備局 和歌山河川国道事務所 副所長 板垣 正義 TEL 073-424-2471 (内線205) 調査第二課長 西本 信弘 " (内線451)
--------	--

## 和歌山北バイパス供用に伴う交通量の変化【速報値】

和歌山北バイパス「紀の国大橋」の開通直後の交通量は 21,350 台 / 日でした（予測値 20,000 台）

国道 24 号「紀州大橋」、国道 26 号「紀の川大橋」は、1,500 ~ 1,600 台 / 日の減少がみられました。

和歌山市域の主要渋滞地点のうち渋滞が改善・緩和されると考えられていた 10 地点の渋滞状況は、7 地点において、渋滞解消若しくは大幅に緩和改善されました。なお、六十谷交差点、地蔵の辻交差点では渋滞長が 135 ~ 770m と長くなり、通過時間も 4 分 ~ 18 分増加しました。

目的地までのピーク時（早朝）の到着時間は、国道 26 号梅原交差点 和歌山城「西汀丁交差点」は、5 分短縮となりました。  
粉河加太線「鳴滝橋」 和歌山城は、六十谷橋経由から紀の国大橋経由となるため 2 6 分短縮されました。

和歌山北バイパス「紀の国大橋」に隣接する北島橋及び六十谷橋の交通量には、変化が見られませんでした。北島橋においてはピーク時についてもスムーズに車が流れていました。

### 交通量

	26 号紀の川大橋		北島橋		和歌山北バイパス 紀の国大橋		六十谷橋		24 号紀州大橋		断面交通量 合計	
	12h	24h	12h	24h	12h	24h	12h	24h	12h	24h	12h	24h
交通センサス H11 年(参考)	40,702	55,011	18,707	23,384	-	-	14,420	18,025	24,193	33,411	98,022	129,831
開通前調査 H14.12.11	45,784	61,808	15,764	22,543	-	-	14,826	18,533	26,323	36,852	102,697	139,736
開通直後調査 H15.4.3	45,346	60,178	15,613	23,041	15,263	21,350	13,711	18,507	25,262	35,388	115,195	158,464
増減 開通前-開通後	-438	- 1,630	- 151	498	15,263	21,350	- 1,115	- 26	-1,061	-1,464	12,498	18,728

今後も引き続き、渋滞状況・交通量を観測し状況の把握に努めます。

12h : 7:00 ~ 19:00 昼間 12 時間交通量

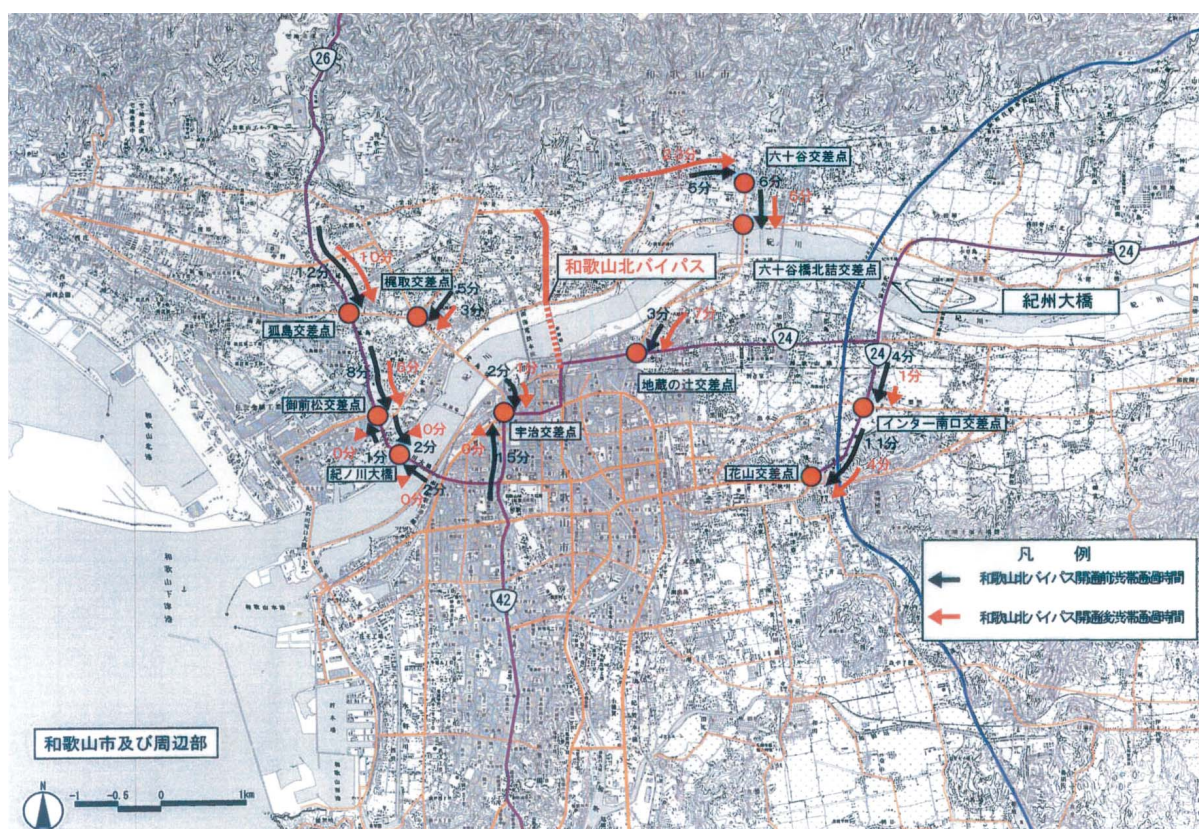
24h : 7:00 ~ 翌 7:00 の 24 時間交通量

## 和歌山北B P 開通前後の交通状況について（速報）

渋滞対策事業として「和歌山北バイパス」で挙げられている箇所について開通前後における交通状況の変化を把握するため、渋滞通過時間・目的地までの所要時間・交通量調査を実施した。

### 【 1 . 和歌山北B P 開通前後の主な渋滞状況の変化】

#### 渋滞通過時間の変化

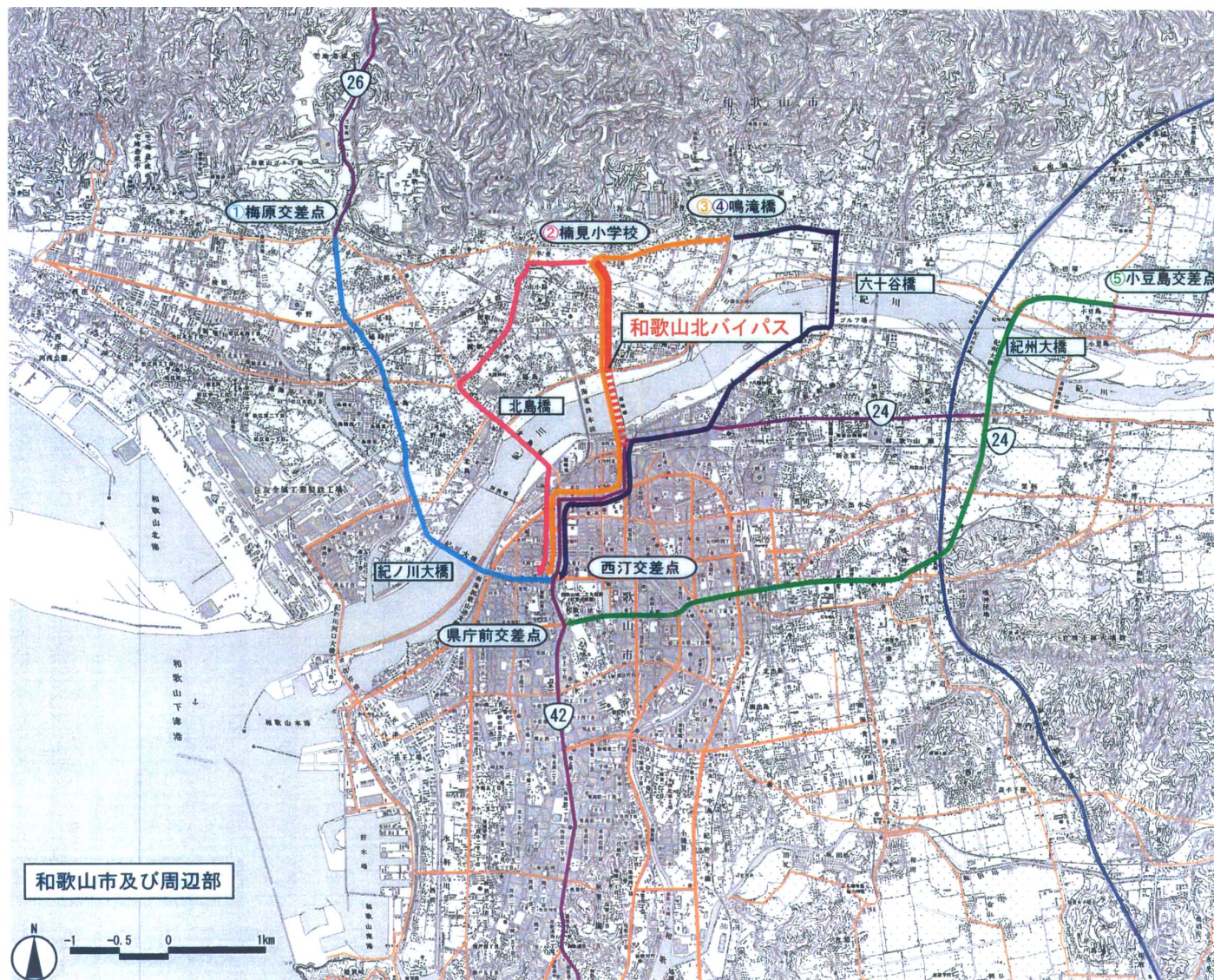


主要渋滞地点	開通前（観測日）	開通後（観測日）	増減
狐島交差点	12分 (H14.12.11)	10分 (H15.4.4)	-2分
御膳松交差点（南進）	8分 (H14.12.11)	5分 (H15.4.4)	-3分
御膳松交差点（北進）	1分 (H14.12.11)	0分 (H15.4.3)	-1分
紀の川大橋北詰（南進）	2分 (H14.12.11)	0分 (H15.4.4)	-2分
紀の川大橋北詰（北進）	2分 (H14.12.11)	0分 (H15.4.3)	-2分
梶取交差点	5分 (H14.12.11)	3分 (H15.4.4)	-2分
宇治交差点（南進）	2分 (H14.12.11)	1分 (H15.4.4)	-1分
宇治交差点（北進）	15分 (H14.12.11)	0分 (H15.4.3)	-15分
六十谷交差点	5分 (H14.12.11)	23分 (H15.4.4)	18分
六十谷橋北詰交差点	6分 (H14.12.11)	5分 (H15.4.4)	-1分
地蔵の辻交差点	3分 (H14.12.11)	7分 (H15.4.4)	4分
インター南口交差点	4分 (H14.12.11)	1分 (H15.4.4)	-3分
花山交差点	11分 (H14.12.11)	4分 (H15.4.4)	-7分

朱書き：解消又は、5分以上の改善が図られた箇所

改善・緩和されると考えられていた10地点の渋滞状況は、7地点において、渋滞解消もしくは大幅に緩和改善されましたが、六十谷交差点、地蔵の辻交差点で通過時間が4分～18分増加しました。

目的地までの所要時間の变化

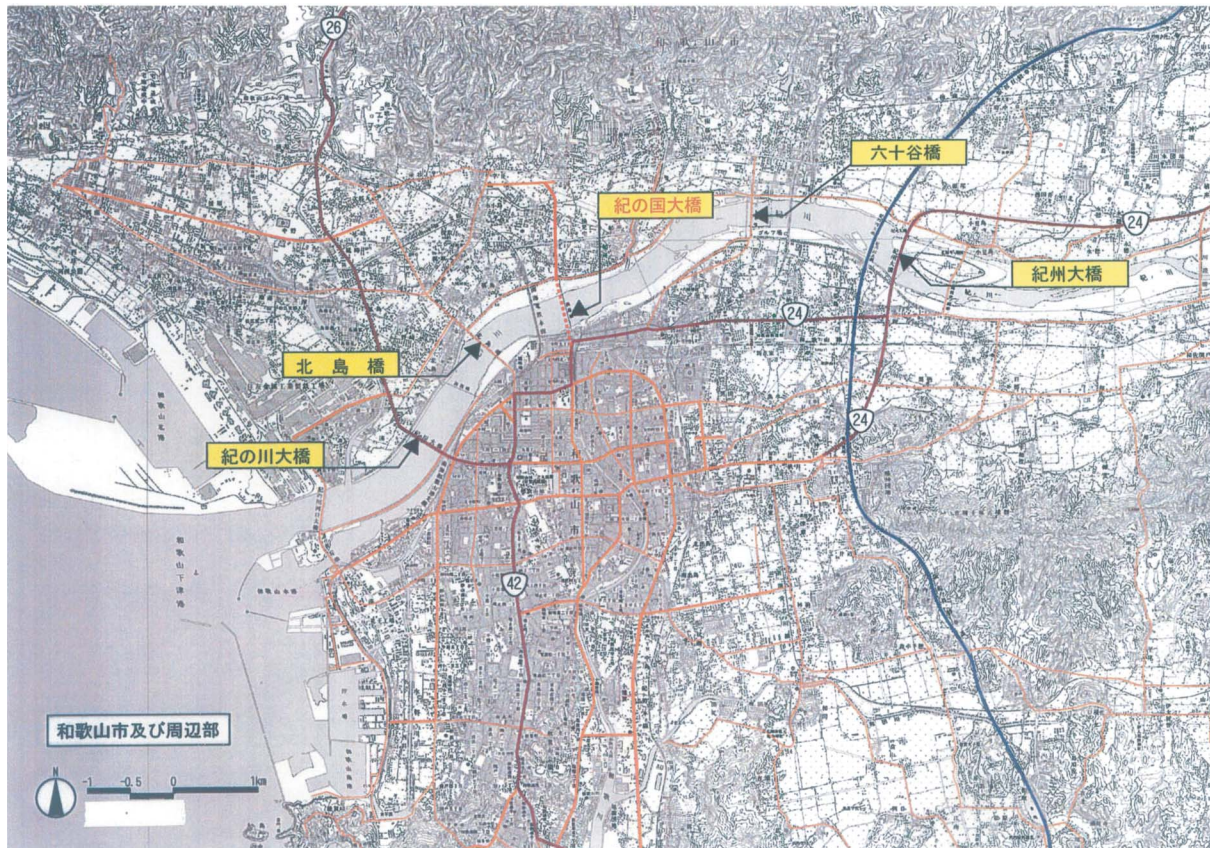


出発地	到着地	開通前	開通後	増減
R 2 6 梅原交差点	和歌山城 (西汀交差点)	4 0 分	3 5 分	- 5 分
楠見小学校	和歌山城 (西汀交差点)	3 0 分	2 4 分	- 6 分
粉河加太線 (鳴滝橋)	和歌山城 (西汀交差点)	4 2 分	1 6 分	- 2 6 分
(開通前：六十谷橋経由。開通後：北B P 経由)				
粉河加太線 (鳴滝橋)	和歌山城 (西汀交差点)	4 2 分	4 0 分	- 2 分
R 2 4 小豆島交差点	和歌山城 (県庁前交差点)	5 6 分	2 9 分	- 2 7 分

開通前については、平成 1 4 年度実走調査午前 8 ~ 9 時データの平均値により算出。  
 開通後については、平成 1 5 年 4 月 4 日午前 8 時頃の実走データによる。

朱書き：5 分以上の改善が図られた箇所

【 2 . 和歌山北 B P 開 通 前 後 の 交 通 量 の 変 化 】



		紀の川大橋 (R26)	北島橋	紀の国大橋 (和歌山北BP)	六十谷橋	紀州大橋 (R24)
交通センサス H11 (参考値)	12h	40,702台	18,707台	—	14,420台	24,193台
	24h	55,011台	23,384台	—	18,025台	33,411台
開 通 前 (H14.12.11)	12h	45,784台	15,764台	—	14,826台	26,323台
	24h	61,808台	22,543台	—	18,533台	36,852台
開 通 後 (H15.4.3)	12h	45,346台	15,613台	15,263台	13,711台	25,262台
	24h	60,178台	23,041台	21,350台	18,507台	35,388台
増 減 (開通前-開通後)	12h	-438台	-151台	15,263台	-1,115台	-1,061台
	24h	-1,630台	490台	21,350台	-26台	-1,464台

和歌山北BP「紀の国大橋」については、21,350台/日の交通量が見られた。  
 国道24号「紀州大橋」、国道26号「紀の川大橋」については、1,500~1,600台/日の減少が見られた。  
 「北島橋」「六十谷橋」の昼間12時間(7:00~19:00)交通量については150~1,100台の減少が見られたが、「北島橋」の24時間(7:00~翌7:00)交通量は、490台の増加となった。

和歌山北BPの開通前と開通後を比較すると、全体の交通量は増えているが、渋滞長及び所要時間については、一部増加した箇所がみられるもののほとんどの調査箇所において短縮された。  
 目的地までの所要時間については、調査を実施した全てのルートにおいて時間短縮が図られた。  
 今後は、引き続き状況の変化を把握するとともにさらに詳細な調査を進める。